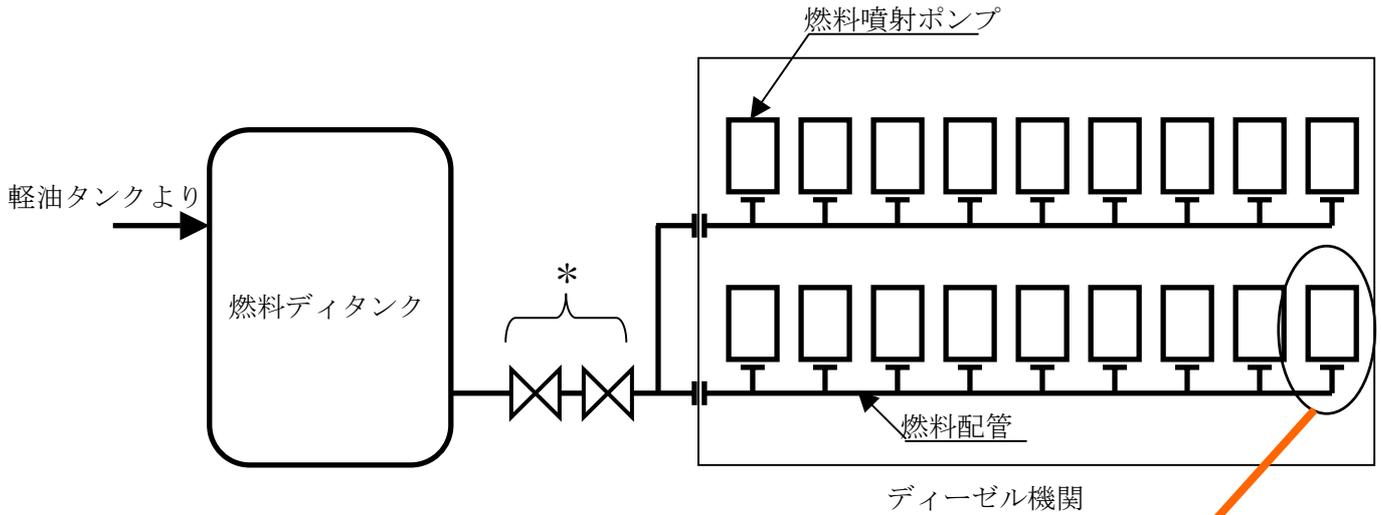
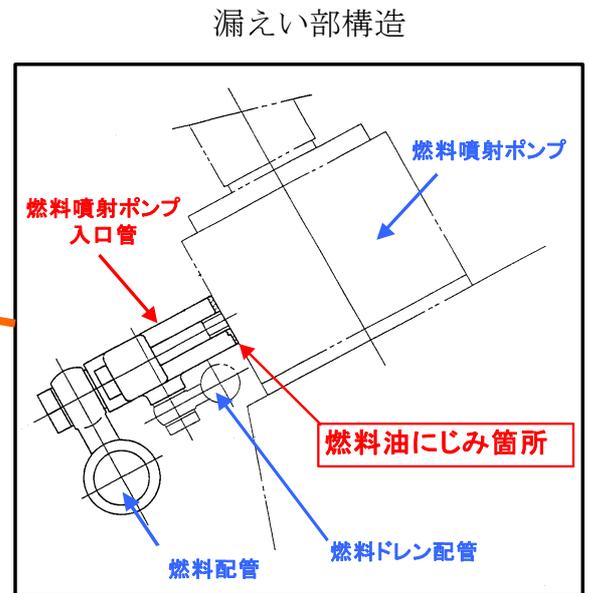
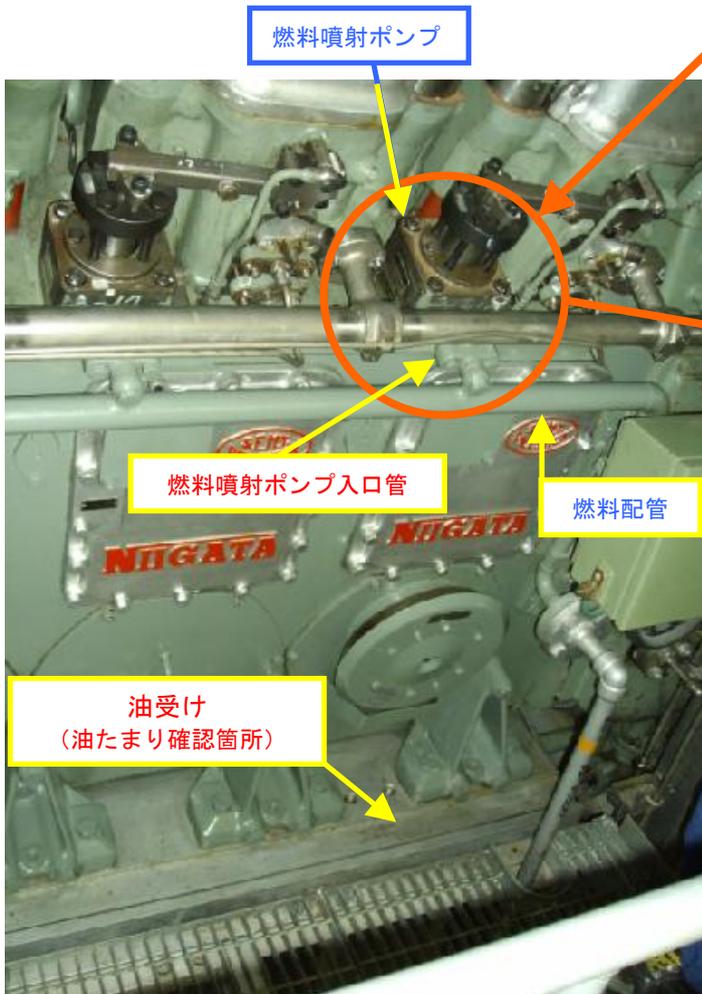


区分：

場所	6号機	
件名	原子炉建屋(非管理区域)における油漏れについて	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況) 当所6号機は定期検査中ですが、4月4日午後6時20分頃、原子炉建屋1階の非常用ディーゼル発電機*1(A)室(非管理区域)において、非常用ディーゼル発電機(A)燃料噴射ポンプのシリンダヘッド付近*2から燃料油(軽油)がにじみ出て油受けに溜まっていることをパトロール中の当直員が発見しました。 ただちに燃料供給用の弁を閉じたことにより、漏えいは停止しました。 油受けに溜まっていた油は約300ccで、拭き取りによる清掃を実施しました。</p> <p>(安全性、外部への影響) 漏れた油には放射性物質は含まれておらず、本事象による外部へ放射能の影響はありません。</p> <p>*1：非常用ディーゼル発電機 所内電源喪失時に所内へ電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機。 *2：シリンダヘッド付近 シリンダヘッドとは、エンジンのピストンを収容する金属製の筒の蓋であり、本事象では燃料供給配管の接続部で油のにじみを確認している。</p>	
安全上の重要度/損傷の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / その他設備	<損傷の程度> 法令報告要 法令報告不要 調査・検討中
対応状況	今後、原因等について調査します。 なお、当該非常用ディーゼル発電機は、新潟県中越沖地震以降も毎月、定例試験を実施しておりますが、これまでに異常は確認されておりません。また、毎日のパトロールにおいても、これまでに異常は確認されておりませんでした。 本事象は【中越沖地震】に関連する事象ではありません。	



* : 通常は開いているが、にじみを止めるため、現在は閉じている。



6号機 非常用ディーゼル
発電機 (A) 主要仕様

- 使用燃料 : 軽油
- ディーゼル機関出力 :
約 5,000 kW
- 発電機電圧 : 6.9 kV

柏崎刈羽原子力発電所 6号機 油漏れ箇所 概略図